



平成27年7月31日

各位

上場会社名 共英製鋼株式会社
 代表者 代表取締役社長 森 光廣
 (コード番号 5440)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 川崎 孝二
 (TEL 06-6346-5221)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	85,000	4,450	4,500	2,600	59.83
今回修正予想(B)	84,000	6,950	7,000	4,500	103.55
増減額(B-A)	△1,000	2,500	2,500	1,900	
増減率(%)	△1.2	56.2	55.6	73.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	91,072	5,171	5,387	3,176	73.09

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	177,000	8,700	8,500	5,000	115.05
今回修正予想(B)	176,000	11,200	11,000	6,900	158.77
増減額(B-A)	△1,000	2,500	2,500	1,900	
増減率(%)	△2.1	28.7	29.4	38.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	181,436	11,796	12,488	6,923	159.30

修正の理由

当第1四半期連結累計期間において、当社は需要に見合った生産・販売に徹し、適切な売買価格差を確保しました。続く第2四半期連結会計期間(7-9月期)におきましても、建設用鋼材需要は引き続き低調に推移すると思われませんが、原材料のスクラップ価格は当初想定の水準を下回る見込みであり、第2四半期連結累計期間(上期)の業績は、利益面において当初の想定を上回る見込みです。

このような情勢を踏まえ、平成27年4月30日の「平成27年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を変更いたします。

第2四半期連結会計期間におきましては、電力費をはじめとする製造コスト負担は依然として大きく、夏季定期修理工事に伴うコスト増も見込まれるものの、当社グループでは、引き続き需要に見合った生産・販売に徹し、利益確保に努めます。なお、下期業績予想につきましては、本年10月以降の事業環境を現時点で見通すことは困難であるため、据え置きといたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上